

CPエコ 標準仕様書(ローラー仕様)

作成	平成 20年 9月 10日
改訂	平成 30年 6月 8日

◎鋼板仕様 錆の発生がある場合

工程	塗料名	希釈 [%]	塗布量 [kg/m ² /回]	塗装方法	乾燥時間[h]		塗装回数
					夏季	冬季	
素地調整	1. 清掃 : ゴミ, 油脂状の汚れは除去しておく。 2. 場合により高圧水洗する。旧塗膜があればできるだけ取り除く。 3. 発錆箇所があればワイヤーブラシ等でケレンする。(第3種ケレン) 清掃後、CPエコプライマーEPでタッチアップする。 4. 十分に乾燥させる。						
下塗り	※ CPエコ プライマーEP	EPシンナー 20 ~ 30	0.15~0.18	刷毛/ローラー	6 / 12		1
			0.18~0.20	吹き付け			
中塗り	CPエコ ローラーベース主材 CPエコ ローラーベース粉	上水/1セット 15~22(夏季) 13~19(冬季)	0.60~0.70	刷毛/ローラー	一回目 6 / 15 二回目 24		2
上塗り	CPエコトップ 水性 白	上水 0 ~ 5	0.15~0.20	刷毛/ローラー	6 / 24		1
			0.18~0.23	吹き付け			
上塗り	CPエコトップ U 白	Uシンナー 10 ~ 20	0.15~0.20	刷毛/ローラー	24		1
			0.18~0.23	吹き付け			
備考	1. 各工程は、下地が十分に乾燥していることを確認すること。 特に早朝からの作業の場合は、結露水がないことを確認すること。 2. 気温が5°Cを下回る場合は、塗装作業はできません。 3. 塗布量は標準的なものです。 実際の塗布量は、各現場ごとの仕様書に従って下さい。 4. 傾斜面(垂直面)のローラーベース塗装は、2回の必要塗布量を3回に分けて塗装して下さい。 ※1 CPエコローラーベースに使用する刷毛は、ダスター刷毛等のコシのある刷毛を使用下さい。 ※2 CPエコローラーベースに使用するローラーは、鎖骨ローラー もしくはウールローラー(中・長毛)を使用して下さい。 ※ 注意点 : 旧塗膜が活膜として残っている場合、下塗のシンナーで旧塗膜が犯される場合があります。下塗に関しては事前に弊社にお尋ね下さい。 ローラーベースのポットライフ 夏季30分、冬季2時間						

中央ペイント株式会社